

2 健康状態(疾病・異常)

(1)被患率^(注1)

①むし歯(う歯)

・疾病・異常の被患率の中で最も高いのは、むし歯(う歯)である。
 ・被患率は、幼稚園46.0%、小学校59.0%、中学校44.2%、高等学校56.8%となっている。
 また、前年と比較すると、幼稚園、小学校、中学校は下回っているが、高等学校は上回っている。

②裸眼視力1.0未満の者

・被患率は、小学校25.4%、中学校43.2%、高等学校55.0%となっている。
 また、前年と比較すると、中学校は下回っているが、小学校は上回っている。

③アトピー性皮膚炎

・被患率は、幼稚園2.2%、小学校3.2%、中学校3.1%、高等学校3.5%となっている。
 また、前年と比較すると、小学校は同じで、幼稚園、高等学校は下回っているが、中学校は上回っている。

④ぜん息

・被患率は、幼稚園2.2%、小学校3.7%、中学校4.3%、高等学校1.9%となっている。
 また、前年と比較すると、高等学校は下回っているが、幼稚園、小学校、中学校は上回っている。

(2)全国平均との比較

①むし歯(う歯)

・幼稚園、小学校、中学校、高等学校ともに全国平均値より低くなっている。

②裸眼視力1.0未満の者

・小学校、中学校、高等学校ともに全国平均値より低くなっている。

③アトピー性皮膚炎

・幼稚園、小学校は全国平均値より低くなっているが、中学校、高等学校は全国平均値より高くなっている。

④ぜん息

・小学校は全国平均値より低くなっているが、幼稚園、中学校、高等学校は全国平均値より高くなっている。

表4 主な疾病・異常被患率 (単位:%)

区分	むし歯(う歯)			裸眼視力1.0未満		
	平成21年度	平成20年度	全国(H21)	平成21年度	平成20年度	全国(H21)
幼稚園	46.0	50.7	46.49	X	12.7	24.87
小学校	59.0	59.5	61.79	25.4	23.1	29.71
中学校	44.2	48.4	52.88	43.2	43.8	52.54
高等学校	56.8	54.5	62.18	55.0	X	59.37

(注2)

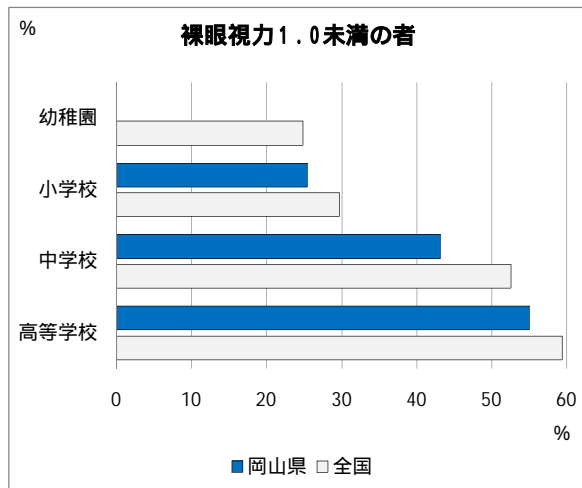
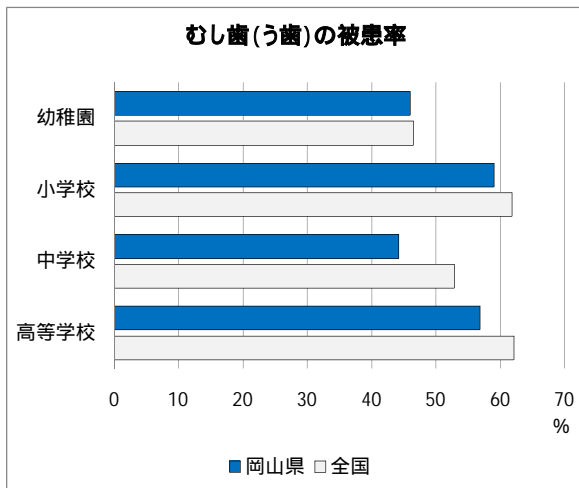
区分	アトピー性皮膚炎			ぜん息		
	平成21年度	平成20年度	全国(H21)	平成21年度	平成20年度	全国(H21)
幼稚園	2.2	3.3	3.11	2.2	1.6	2.15
小学校	3.2	3.2	3.31	3.7	2.9	3.99
中学校	3.1	2.8	2.58	4.3	3.3	2.96
高等学校	3.5	3.7	2.42	1.9	2.0	1.88

(注1)被患率 = $\frac{\text{疾病・異常該当者数}}{\text{受検者数}} \times 100$

(注2)「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。

主な疾病・異常等の全国比較

図3



岡山県の幼稚園データは非公表

